

ハートフル 子どもいじめ防止センターだより
 ～きこえる いっしょに考えよう～

13号

三木市子どもいじめ防止センター
 平成29年10月発行

— わたしは手をあげた —

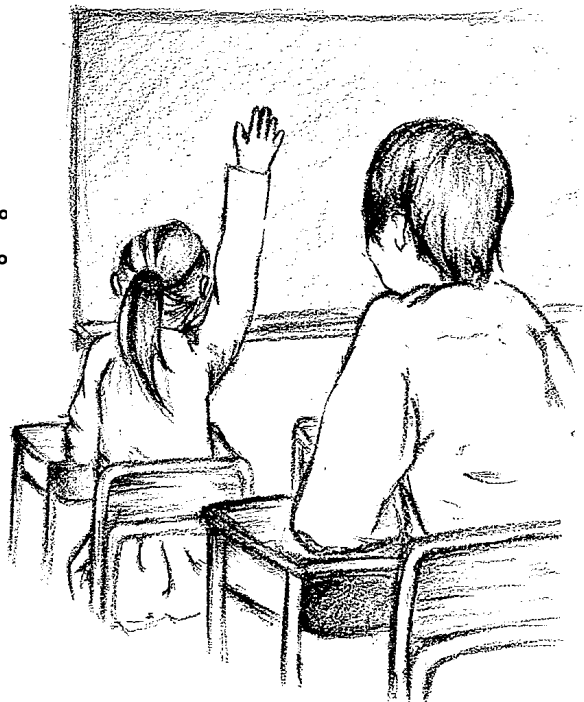
朝、学校に行ったら、わたしのつくえに落書きがされていた。
 だまってわたしは消した。

それを見ていた何人かの人が笑っていた。
 悔しくて涙がでそうになった。

学校が終わって家にかえろうとしたら、
 わたしのかさが、どこをさがしてもなかった。
 Aさんが心配していっしょにさがしてくれた。
 とっても、うれしかった。
 次の日学校に行きたくなかったけど、
 Aさんがむかえにきてくれた。

朝の会の時、B君が落書きやかさかくしが
 起こっていることを言ってくれた。
 他の人もまじめに考えてくれた。

わたしは何か言わなければと思った。
 でも言える勇気がない。
 AさんやB君がこっちを見て応援している。
 「ほら、しっかり。わたしたちがついてるよ。」



勇気を出してわたしは手をあげた。(兵庫県教育委員会 保護者向け啓発資料より)

「仲間はずれ、無視、陰口」を
 された経験がある・・・9割 ↓ した経験がある・・・9割

いじめは どこでも どの子どもにも 起こり得る

小中学生への9年間のいじめ追跡調査より(国立教育政策研究所)

上の作文を書いた人は、AさんやB君に助けてもらってよかったですね。
 次のページからの「大学生のいじめ・いじめられ体験」を読んでください。はじめは「仲間はずれ、無視、陰口」からどんどんエスカレートして被害者がとても苦しみます。周りの人が助けてあげる事がとても大切なことが分かります。



三木市子どもいじめ防止センター
 電話: 0794-82-8110

ijime_boshicenter@city.lg.jp

三木市福井1933-12 三木市立教育センター3階

相談日: 月曜日～土曜日
 時間: 午前9時～午後5時まで
 日曜・祝日はお休みです



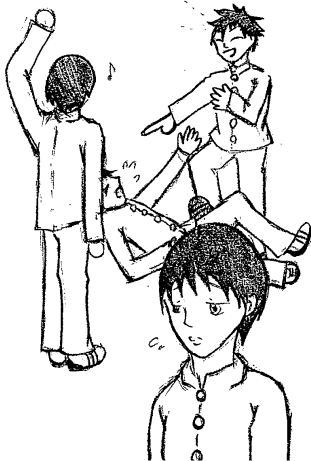
これは、私が中学3年生の時の話です。

柔道部にA君と言う人がいました。彼は、面白く、みんなからいじられるキャラでした。

私は、柔道部はみんな仲がいいと思っていました。ところが、その友達の中でA君はいじめられていたそうです。

彼らは、A君にわざと先輩に対して挑発するような口をきくよう指示しました。その時先輩は、練習だという口実でA君をボコボコにしました。

そんなことがあつてもA君は、みんなと友達でいたいと思い、何でも言うことを聞いていました。へらへらしながらもみんなについていていました。



先輩にボコボコにされたことがきっかけで、彼らのいじめはどんどんエスカレートしていきました。

カバンを川に投げ捨てられ、それを取りに行かされたり、ゲーム機をとられたり、イラついたら殴られたり、絞め技をかけられたりしました。

A君のいじめられていることが、学校全体に広がりました。

大学生のいじめ・いじめられ体験① (これは、三木市内のお話ではありません)

A君に難癖をつけては金を巻きあげて、なくなった親の財布からとつてくることを指示しました。断ると万引きを強要し、自動販売機からタバコをとる事などをやらされていきました。

ある日、A君は突然転校してしまいました。

今思うと、私もいじめを止められるぐらいの間柄だったのかも知れません。でも、標的が自分になるかも知れないと考え、とても怖くて止められず、私は、いつしよに笑っている傍観者だったのです。

いじめの中心グループ以外(私も)が、いじめに関わらないように目立たないように行動していたのです。柔道ごっこが危険だと思っても見つめぬふりをしていました。

先生の言う事なんか聞かないから先生に相談しても無意味だと思っていました。

今考えてみると、私のような傍観者の行動がいじめを大きくしてしまっていたと思います。

被害者から見ると、いじめの中心グループも、私たち傍観者もみんな同じ加害者として見えていた事でしょう。



いじめが始まったのは中学1年生の5月から。

部活の中に小学校から一緒だった子がいて、その子は周りの1年生全員に私の事を嫌いと言った。周りは、それに同調して私を避けだした。

いじめは、クラス全体にも広がった。

私が廊下を通るとみんなが避ける。掃除の後、私の机だけ離されている。

何をすることも省かれて、私の存在なんかなくように皆から無視される。

また、私の聞こえる距離で悪口を言ったり、舌打ち

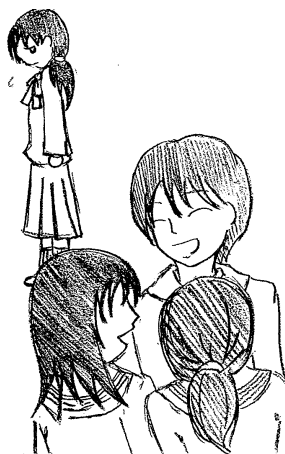
されたり様々だった。

親には心配かけたくない
ので相談できなかった。

そんなある日、校舎の裏で3年生の先輩が声をかけてくれた。

「いじめられてるんじゃないの？わたし達に話して。」と……。

私は誰かに話したら殴ると脅されていたし、いじめられていることを知られたくないので「いじめられていない。」と答えた。



大学生のいじめ・いじめられ体験②（これは、三木市内のお話ではありません）

でも、先輩は顧問の先生に話してくれたようだ。

顧問の先生に「いじめられているのか？正直に言うてごらん。」と言われた。

とても強い気持ちのある目だった。

私は、いじめられていることを先生に話した。

すると、先生は「今まで気づいてやれなくてごめん。」と頭を下げた。

帰りのミーティングで「この部活内でいじめがある。気付かなかった先生が悪い。しかし、いじめをした者、見て見ぬふりをした者は一番悪い。先生はそういう人を許さない。」と部員全員を見て言った。涙目だった。

1年生の皆が謝ってくれた。

「私も嫌なところがあつたら直すよ。」と言ったら、皆は「いやあ、もともと理由なんてなかったから……。」と言った。

それから私たちは自然と笑顔になっていった。

クラスでのいじめも

自然消滅していった。



ストップ STOP! いじめメモ

あなたは、友だちがいじめられているところを見たことはありますか？
止めにはいるのも、先生や大人の人に言うのも、こわい時がありますね。
そんな時は「子どもいじめ防止センター」に連絡してください。いじめが
ひどいものにならないうちにSTOPしたいと思います。もちろん、自分がい
じめられたことでもいいですよ。自分の名前は書かなくてもいいです。

	ねん 年	がつ 月	にち 日	(しょうび 曜日)
()	がっこう 学校	がくねん 学年	()	
(1)	いつ			
(2)	どこで			
(3)	だれとだれが			
(4)	いわれたこと、されていること			
(5)	それを見ている人は			
(6)	そのときや今の気持ち			

このメモをもとにして、電話やメールをしてもらってもいいし、このページをコピーしてファックスで送ってもらっても結構です。

このおたよりの「大学生のいじめ・いじめられ体験」を読んでもらったら、いじめはとても怖いもので、人の命まで奪いかねないものだということがわかりますね。

周りの人の勇気が「いじめ STOP!」には、必要なのです。

みきしこ ぼうし
三木市子どもいじめ防止センター

Tel **0794-82-8110**

Fax **0794-89-2331**

Mail **ijime_boshicenter@city.lg.jp**

相談日：月曜日～土曜日
時間：午前9時～午後5時まで
日曜日・祝日はお休みです。

